

# 三菱換気空清機 **クロスナイ** 壁掛 1 バイプ取付ロスナイ

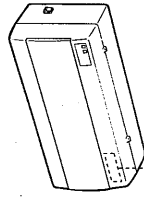
〈排湿タイプ〉

- VL-50PS<sub>2</sub>(-BE)  
(引きひもタイプ)
- VL-50EPS<sub>2</sub>(-BE)  
(壁スリッチタイプ)
- VL-50PSR<sub>2</sub>(-BE)  
(ワイヤレスリモコンタイプ)
- VL-50PSA<sub>2</sub>(-BE)  
(温度センサー付自動運転・ワイヤレスリモコンタイプ) \* 1
- VL-50PS<sub>2</sub>(-BE)-PK  
(引きひもタイプ)

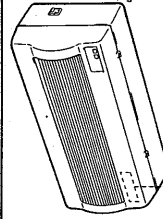
〈ロスナイ換気タイプ〉

- 〔寒冷地仕様・準寒冷地仕様・温暖地仕様〕
- VL-70S<sub>2</sub>(-BE)(-D,J,W)  
(引きひもタイプ)
- VL-70ES<sub>2</sub>(-BE)(-D,J,W)  
(壁スリッチタイプ)
- VL-70SR<sub>2</sub>(-BE)(-D,J,W)  
(ワイヤレスリモコンタイプ)
- VL-70S<sub>2</sub>(-BE)(-D,J)-PK  
(引きひもタイプ)

寒冷地仕様品 : 形名に " -D " がついています  
準寒冷地仕様品 : 形名に " -J " がついています  
温暖地仕様品 : 形名に " -W " がついています



形名表示位置



形名表示位置

\* 1 を本書では「自動運転タイプ」と略します。

## 取扱説明書 お客さま用

この製品は、よご取付けとて取付けの場合がありますが、よご取付けを中心に説明しています。

お客さま自身では取付けられないでください。(安全や機能の確保ができません)

もくじ

| 使うまえ          | ページ  |
|---------------|------|
| 安全のために必ず守ること  | 2~3  |
| 特長            | 4    |
| 形名と機能を確認      | 5    |
| 各部のなまえとはたらき   | 6    |
| 使用前の準備        | 7    |
| 使いかた          |      |
| 運転のしかた        | 8~11 |
| ・引きひもタイプ      | 8    |
| ・壁スリッチタイプ     | 8    |
| ・ワイヤレスリモコンタイプ | 9    |
| ・自動運転タイプ      | 10   |
| 「寒いとき運転」のしかた  | 11   |

- ・正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
- ・なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。
- ・この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

## こんなとき

お手入れのしかた ..... 12~14  
「故障かな?」と思ったら ..... 15  
アフターサービス ..... 裏表紙  
仕 様 ..... 裏表紙

# 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

## 警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

## 警告

|        |                                                                                                                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 禁止     | 可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない<br>電気接点の火花により爆発する原因。<br>窓を開けて換気してください                                                                                                               |
| 分解禁止   | 改造や工具を必要とする分解・改造はしない<br>火災・感電・けがの原因。                                                                                                                                             |
| 水かけ禁止  | 製品を水につけたり・水をかけたりしない<br>火災や感電の原因。                                                                                                                                                 |
|        | 交流100Vを使用する<br>直流や交流200Vを使用すると感電の原因。                                                                                                                                             |
|        | 電源プラグについたほこりは清掃する<br>漏電・火災の原因。                                                                                                                                                   |
| 指示に従う  | 電源プラグは、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む<br>差し込みがゆるいと感電や火災の原因。<br>異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く<br>異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因。<br>お買い上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください |
| プラグを抜く | 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を取り込まない位置にあるか確認する<br>新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸素状態になる原因。<br>お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて行う、またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない<br>感電やけがの原因。                                 |

## 注意

誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

## 注意

|        |                                                                                                                      |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 禁止     | ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない<br>不完全燃焼による事故の原因。<br>高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しない<br>火災の原因。                                 |
|        | 天井に取付けけない<br>落下によりけがの原因。                                                                                             |
|        | 運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない<br>けがの原因。                                                                                |
| 接触禁止   | 感度調節をするときは運転中に行わない<br>けがの原因。                                                                                         |
|        | 浴室など湿気の多いところでは使用しない<br>感電および故障の原因。                                                                                   |
|        | お手入れの際は手袋を着用して行う<br>着用しないとけがの原因。                                                                                     |
| 指示に従う  | お手入れ後の部品の取付けは確実に<br>落下によりけがの原因。<br>専用システム部材の室外フードを取付ける<br>雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因。                                   |
|        | お手入れの際、踏み台等を使用する場所は平らなところや異物のないところで行う<br>けがの原因。<br>長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く<br>絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。 |
| プラグを抜く | 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く<br>感電やショートして発火する原因。                                                         |

■使用時には次のことに注意してください。

|                                                            |                                    |                                                                                                                                                         |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 製品のまわりに物を置かない。<br><br>排湿タイプ:100mm以上<br>ロスナイ換気タイプ:50mm以上    | スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用）を直接かけない。<br>      | パネルをふさがない<br><br>十分な換気ができません。                                                                                                                           |
| 風の吹出口・吸込口がふさがれたり、お手入れができなくなります。電源プラグがある場合は、コンセントから抜けなくります。 | パネルが変質、破損する原因になります。<br>            |                                                                                                                                                         |
| 可動パネルを押し下り、たたいたりしない(排湿タイプのみ)<br>                           | 引きひもは、ななめに引かない。<br>(引きひもタイプのみ)<br> | 外風が強いときなどは運転を停止する<br>外気温が低いときや吹雪や台風などのようは、雪や風、雨の強いときには、運転を停止してください。<br>寒冷地仕様・準寒冷地仕様品は、シャッターも閉めてください。<br>(引きひもタイプ……シャッターつまみを動かす。<br>引きひもタイプ以外……自動的に閉じる。) |
| 可動パネルが正常に動作しません。<br>                                       | 正しく動作しません。<br>                     | 雪や雨が入る恐れがあります。                                                                                                                                          |

外気温が低下すると、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。結露や凍結については、種々の微妙な条件（室内の湿気、空気の流れなど）により発生状態が異なるため、状況に応じて随時運転/停止を行ってください。

(運転を停止する外気温の目安は下表のようになります。)

| 寒冷地仕様品  | 準寒冷地仕様品 | 温暖地仕様品 |
|---------|---------|--------|
| 約-10℃以下 | 約-5℃以下  | 約0℃以下  |

※排湿タイプは外気温が約-10～-20℃のとき「寒いとき運転」を行ってください。

三菱換気空清機 **ロスナイ** とは

お部屋の汚れた空気を排出（＝排気）するとともに、きれいな外気を室内へ取り入れ（＝給気）します。その際、外気を室温に近づけて給気します（＝熱交換換気）。

\*ロスナイはエアコンではありません。熱交換換気をする換気扇です。

◆排気だけでなく給気も行うので、高気密住宅に適しています。

◆熱交換換気のため、排気専用換気扇に比べて冷暖房費を節約できます。

◆内蔵のフィルターにより、外気のチリ、花粉などを取り除いて室内に給気します。

◆排湿タイプは、冬場の室内にこもる湿気を排出し、結露やカビを抑制するので、寒冷地に向いています。

■排湿タイプとロスナイ換気タイプとは

**排湿タイプ (VL-50タイプ)**

熱交換換気をしながら、湿気を出す機能が強化されたタイプです。  
寒い地方の冬では、室内に湿気がたまり、結露を起こしやすいので、このタイプが向いています。

\*梅雨時の除湿には使えません。

**ロスナイ換気タイプ (VL-70タイプ)**

熱交換換気をする標準的なタイプです。  
外から入る湿気（給気）の清浄を強化するフィルターを取り付けることができます。

■ロスナイ換気タイプの寒冷地仕様・準寒冷地仕様・温暖地仕様について

この製品は、使用する地域の違いによって仕様を分けています。  
地域区分についてはカタログに記載されています。

主な違い

| 形式について    |        | シャッターについて                       |
|-----------|--------|---------------------------------|
| ロスナイ換気タイプ | 寒冷地仕様  | 形名に“-D”がついています<br>(例) VL-70S2-D |
|           | 準寒冷地仕様 | 形名に“-J”がついています<br>(例) VL-70S2-J |
|           | 温暖地仕様  | 形名に“-W”がついています<br>(例) VL-70S2-W |

シャッターがついています

- 運転開始前に必ずシャッターを開けてください。  
(引きひもタイプのみ)
- 外気温が低いときや雨、風が強いときなどは運転を停止してください。引きひもタイプはシャッターを開めてください。

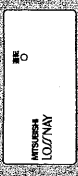
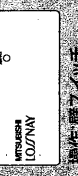
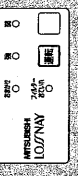
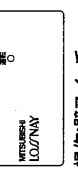
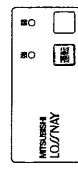
シャッターはついていません

- 外気温が低いときや雨、風が強いときなどは運転を停止してください。

※温暖地でも外風の影響を受けやすいところ（中・高層住宅や海岸沿いなど）では準寒冷地仕様品をご使用ください。  
※冬場の結露防止には、排湿タイプをご使用ください。「寒いとき運転」ができます。

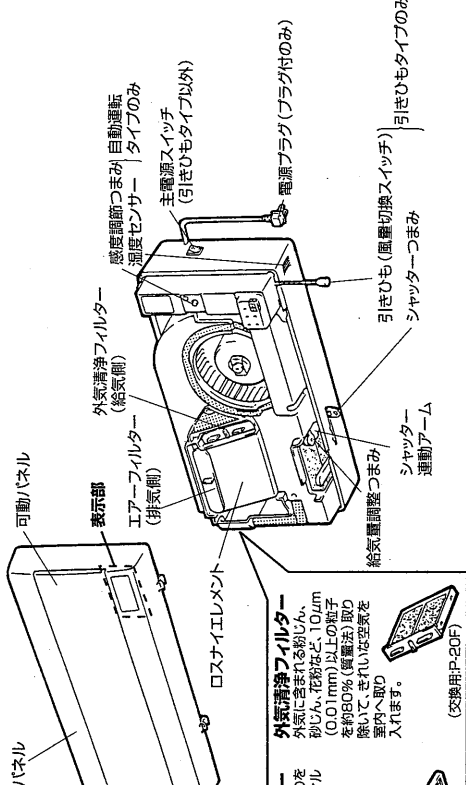
# 形名と機能を確認かめる

タイプ別に次のようなはたらきがありますので、予め形名のご確認をお願いします。

| 形名                                                  | タイプ          | 本体表示部                                                                                 | 操作方式          | シャッター | 寒いとき運転 | 可動パネル | 暖房運転 |
|-----------------------------------------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------|--------|-------|------|
| VL-50PS2 (BE)<br>VL-50PS2<br>(BE)-PK                | 引きひもタイプ      |    | 操作: 引きひも      | あり    | あり     | あり    | なし   |
| VL-50EP23 (BE)                                      | 壁スイッチタイプ     |    | 操作: 壁スイッチ     | あり    | あり     | あり    | なし   |
| VL-50PS2 (BE)                                       | ワイヤレスリモコンタイプ |    | 操作: ワイヤレスリモコン | あり    | あり     | あり    | なし   |
| VL-50PS2 (BE)<br>自動運転タイプ<br>(温度センサー付)               | 自動運転タイプ      |    | 操作: ワイヤレスリモコン | あり    | あり     | あり    | あり   |
| VL-70S2 (BE)<br>(D,J,W)<br>VL-70S2 (BE)<br>(D,J)-PK | 引きひもタイプ      |    | 操作: 引きひも      | なし    | なし     | なし    | なし   |
| VL-70ES2 (BE)<br>(D,J,W)                            | 壁スイッチタイプ     |   | 操作: 壁スイッチ     | なし    | なし     | なし    | なし   |
| VL-70SR2 (BE)<br>(D,J,W)                            | ワイヤレスリモコンタイプ |  | 操作: ワイヤレスリモコン | あり    | あり     | あり    | あり   |

# 各部のなまえとはたらき

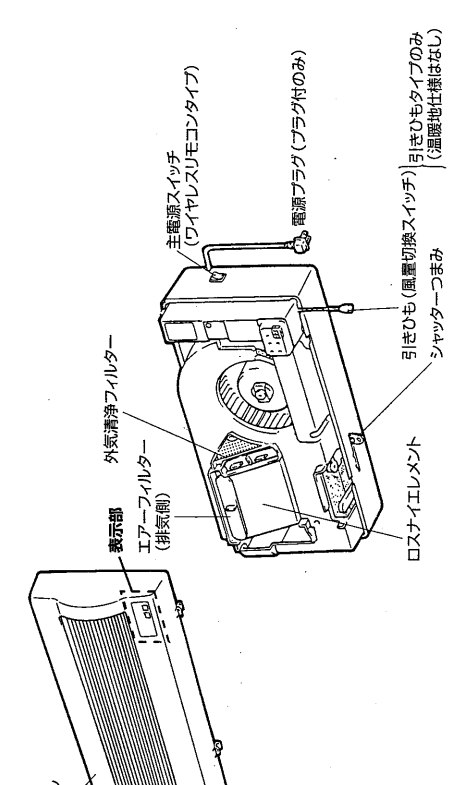
## 排湿タイプ



**エアフィルター**  
内装品の目づまりを防止するためのフィルターです。

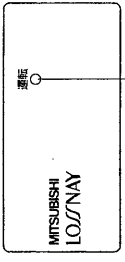
**外気清浄フィルター**  
外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm (0.01mm) 以上の粒子を約80% (質量法) 取り除いて、きれいな空気を室内へ取り入れます。  
(交換用 P-20F)

## ロスナイ換気タイプ



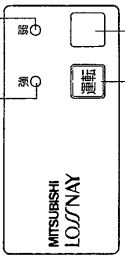
## 表示部

### 〈引きひもタイプ〉



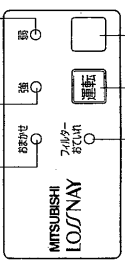
運転ランプ

### 〈ワイヤレスリモコンタイプ〉



強運転ランプ 弱運転ランプ 運転ランプ リモコン受信部 運転スイッチ

### 〈自動運転タイプ〉



おまかせ運転ランプ 強運転ランプ 弱運転ランプ 運転ランプ リモコン受信部 フィルターおていれランプ 運転スイッチ

# 使用前の準備

※タイプ別により必要なことを行う

**電源を入れる** タイプにより電源の入れ方が異なりますので、タイプをご確認後下記のような手順で電源を入れてください。

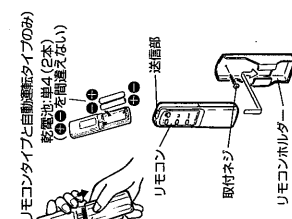
| 形名                                                    | タイプ          | 電源を入れる手順                                                                    |
|-------------------------------------------------------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| VL-50PS2 (BE)<br>VL-50PS2 (BE)・PK                     | 引きひもタイプ      | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。                                          |
| VL-50EPSa (BE)                                        | 電スイッチタイプ     | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>主電源スイッチを「I」にする。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。<br>(電源プラグがない場合もあります。) |
| VL-50PSa (BE)                                         | ワイヤレスリモコンタイプ | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>主電源スイッチを「I」にする。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。<br>(電源プラグがない場合もあります。) |
| VL-50PSAa (BE)                                        | 自動運転タイプ      | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>主電源スイッチを「I」にする。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。<br>(電源プラグがない場合もあります。) |
| VL-70S2 (BE)<br>(D・J・W)<br>VL-70S2 (BE)<br>(D・J・W)・PK | 引きひもタイプ      | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。                                          |
| VL-70ES2 (BE)<br>(D・J・W)                              | 壁スイッチタイプ     | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。                                          |
| VL-70SR2 (BE)<br>(D・J・W)                              | ワイヤレスリモコンタイプ | 分電盤ブレーカーを入れる。<br>電源プラグをコンセントに差し込む。<br>(電源プラグがない場合もあります。)                    |

排風タイプ

ロスナイ換気タイプ

## お願い

- リモコンが動作しなくなったり、信号が届きにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 交換する乾電池は必ず必ず本とも新しい同じ種類のものをお使いください。
- 充電式乾電池は使用しないため、長期間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- 乾電池の漏液による故障を避けるため、長期間使用しない場合は、乾電池が古くならないように、電卓点灯式の蛍光灯（インバータ蛍光灯など）の近くでは、範囲が狭くなる場合があります。
- リモコンの使える範囲は直線で約4mです。＞



**リモコンホルダーの取付かた**  
リモコンホルダーを取付ネジで固定します。  
\* 壁などに取付ける場合は、操作できる位置を確かめて取付けてください。

**リモコンの準備** (ワイヤレスリモコンタイプと自動運転タイプのみ)  
裏側のカバーをはずし、リモコンに乾電池を入れる。

# 運転のしかた

※《排湿タイプ》の「寒いとき運転」のしかたについては

## タイプ別の運転のしかた

### 引きひもタイプの場合

#### 運転をする

1. シャッターを開く  
(寒冷地仕様、準寒冷地仕様のみ)  
シャッターつまみをついて開ける。  
シャッターつまみを「ひらく」位置まで動かします。
2. 引きひもを引く

#### 停止する

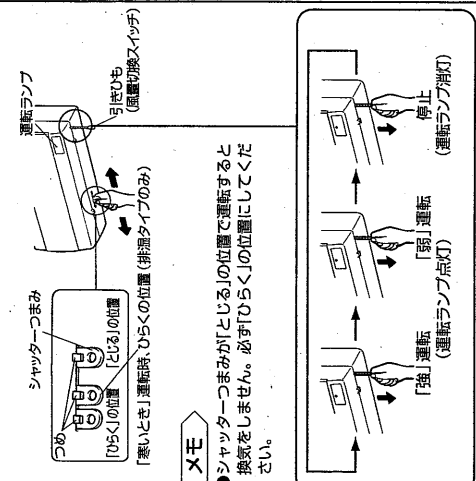
引きひもを引く

#### 風量を切換える

引きひもを引く

#### メモ

- 新築でもない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期（特に外気温が低くなったとき）、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネル表面の水滴をふきとってください。

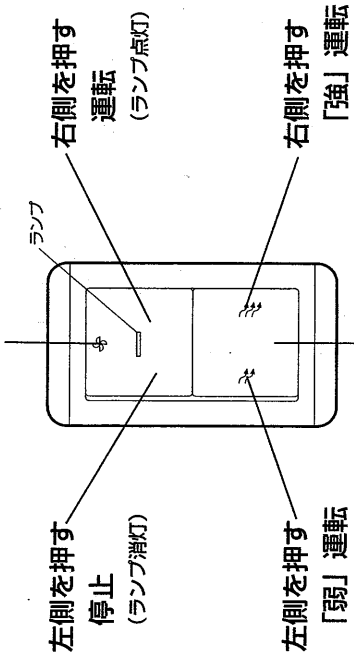


### 壁スイッチタイプの場合

壁スイッチタイプはコントロールスイッチで操作します。

システム部材のコントロールスイッチ (P-1600SWL) の場合

#### 電源スイッチ



#### メモ

- 可動パネル（排湿タイプ）は、運転開始操作をしてから約10秒後に全開になります。
- 上記スイッチ以外をご使用の場合は、表示が異なります。
- 新築でもない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期（特に外気温が低くなったとき）、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネル表面の水滴をふきとってください。

運転のしかた つづき

運転中にパネルの取付けは、絶対に行わないでください。《排湿タイプ》  
（給気量調節つまみ [9] が取付する場合があります。）  
パネルを取りつける際は、運転停止後約 10 秒経過してから取りつけてください。

ワイヤレスリモコンタイプの場合

ワイヤレスリモコンタイプはリモコンで操作します。

「強」運転をする

**強運転ボタンを押す。**  
排湿タイプ：お部屋の湿気が多いと感じたときに行います。  
ロスナイ換気：お部屋の空気が汚れたタイプ いると感じたときに行います。

本体の「強運転ランプ」が点灯し、「強」運転を開始します。

「弱」運転をする

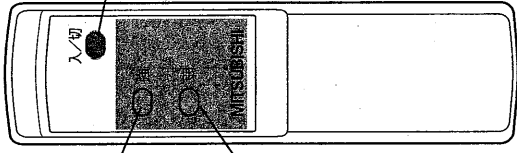
**弱運転ボタンを押す。**  
必要な換気を小風量で行います。本体の「弱運転ランプ」が点灯し、「弱」運転を開始します。

メモ

●可動パネル（排湿タイプ）は、運転開始操作をしてから約 10 秒後に全開になります。

運転／停止をする

- 押すたびに「入」→「切」→「入」と切り換わります。
- 本体の電源を入れ、入／切ボタンを「入」にすると最初は「強」運転をします。
- 入／切ボタンを「切」にすると停止します。再び入／切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

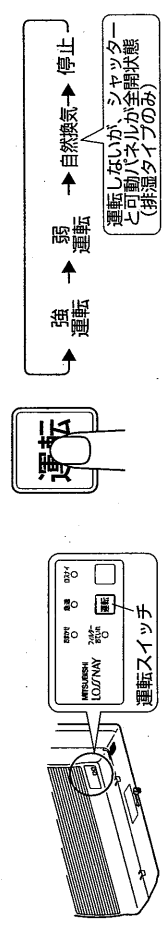


メモ

●新築でもない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期（特に外気温が低くなったとき）、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネル表面の水滴をふきとってください。

《リモコンが使えないとき》

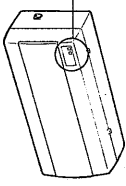
乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転スイッチで運転操作をしてください。



自動運転タイプの場合

「おまかせ」運転をする

**おまかせ運転ボタンを押す**  
●温度センサーが部屋の湿気を感じて自動的に「強」運転をします。



運転内容と本体の運転ランプについて

| 運転内容     | おまかせ運転ランプ | 強運転ランプ | 弱運転ランプ |
|----------|-----------|--------|--------|
| 湿気を感じたとき | おまかせ ☆    | 強 ☆    | 弱 ○    |
| フォロー運転中  | おまかせ ☆    | 強 ○    | 弱 ☆    |
| 待機中      | おまかせ ☆    | 強 ○    | 弱 ○    |

(☆ 点灯) (○ 消灯)

フォロー運転：湿度が低下してくると「弱」運転に自動的に切り換わり、約 30 分間運転して停止します。

「感度調節」をする

感度調節の際は足元が不安定な状態で部品の書説を行わないでください。  
部屋の広さや条件によって、センサーの感度を調節してください。

1. 入／切ボタンを押して運転を停止する  
（停止操作後、約 10 秒待ちます。）
2. 可動パネルが閉じたことを確認する  
（停止操作後、約 10 秒かかります。）
3. 主電源スイッチを「切」にする
4. パネルを開ける [12]
5. 感度調節つまみを回す

| こんなときは                   | このようにしてください     |
|--------------------------|-----------------|
| なかなか運転しない場合              | 高感度側へ感度調節つまみを回す |
| すぐに運転する場合、またはなかなか停止しない場合 | 低感度側へ感度調節つまみを回す |

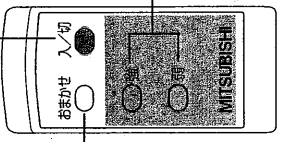
6. パネルを元通り取り付ける [14]

7. 主電源スイッチを「入」にする [7]

運転／停止をする

入／切ボタンを押す

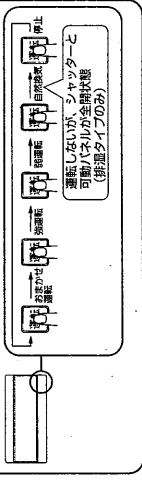
- [9] のリモコンと同じ動きをします。  
（本体の電源投入時は、おまかせ運転になっています。）



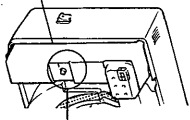
強、弱運転ボタンは [9] のリモコンと同じ動きをします。

《リモコンが使えないとき》

乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転スイッチで運転操作をしてください。



感度調節つまみ



メモ

- 感度調節つまみは「高」⇔「低」の間のどの位置に上めてもかまいません。一度の調節で部屋の条件に合う調節ができないときは、感度調節つまみの位置を少しずつ変えて調節してください。
- 新築でもない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期（特に外気温が低くなったとき）、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネル表面の水滴をふきとってください。

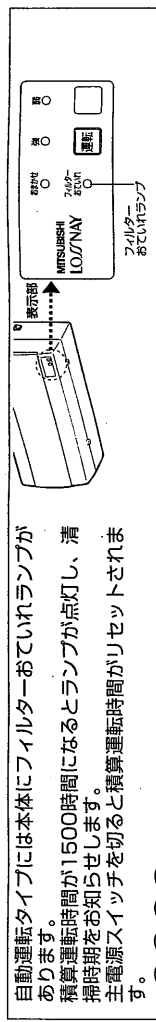
お願い

- 自動運転は室内に障害物がなく、室内無風の条件で正常に動作するように設定されています。以下のような場合にはお客様の希望どおりに動作しない場合があります。

- ・他の換気扇を回したとき
  - ・扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき
  - ・風の強い日
- 通常の状態に戻ればセンサーは正確な動作をします。

# お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・エアフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。(ロスナイエレメントの清掃は不要です。)



自動運転タイプには本体にフィルターおていれランプがあります。  
積算運転時間が1500時間になるとランプが点灯し、清掃時期をお知らせします。  
主電源スイッチを切ると積算運転時間がリセットされます。

- △ 警告** ●お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切るが、電源プラグを抜いてから行う。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない(感電やけがの原因)
- △ 注意** ●お手入れの際は手袋を着用する(着用しないといけない原因)  
●お手入れの際は、踏み台等を使用する場合は平らなところや異物のないところで行う(けがの原因)

### フィルターの取出しと清掃

**1. 電源を切る**

1. 運転を停止する。
2. 可動パネル(排湿タイプ)が開いたことを確認する。(引きもタイプはシャッターつまみを「とじる」の位置にしてください) [8]
3. 主電源スイッチを「切」にする。(主電源スイッチ付のみ)

電源プラグ付の場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

**2. パネルをはさず**

**よこ取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**たて取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)右側に開ける。(②)
2. 上側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**メモ** ●パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになります。

**たて取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**メモ** ●パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになります。

**2. フィルターをはさず**

**よこ取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**たて取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)右側に開ける。(②)
2. 上側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**メモ** ●パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになります。

**たて取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**メモ** ●パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになります。

**3. フィルターをはさず**

●エアフィルターを引き出す。  
●外気清浄フィルターを引出す。

## 「寒いとき運転」のしかた (排湿タイプのみ)

給気量調整つまみを給気(冷たい外気)量をおさえる運転です。  
寒い地方で冬期に外気温が低くなり(ー10～ー20℃)、取り入れた空気が寒く感じたり、結露により、製品本体から水滴が落ちる場合に行います。

### 1. パネルを開ける

- 1. 電源を切る**
1. 運転を停止する。
  2. 可動パネルが開いたことを確認する。(引きもタイプはシャッターつまみを「とじる」の位置にしてください)
  3. 主電源スイッチを「切」にする。電源プラグ付の場合は電源プラグをコンセントから抜く。
- 2. パネルをはさず**
- よこ取付けの場合**
1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
  2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。
- たて取付けの場合**
1. つめを押えながら(①)右側に開ける。(②)
  2. 上側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。
- メモ** ●パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになります。

**よこ取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**たて取付けの場合**

1. つめを押えながら(①)右側に開ける。(②)
2. 上側の突起をはさずして(③)パネルをはさず。

**メモ** ●パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになります。

### 2. 給気量調整つまみを「寒いとき」に切り換える

図のように給気量調整つまみをたおす。

### 3. パネルを元通りに取り付ける

### 4. 電源を入れる

電源の入れかたは [7]

### 5. シャッターつまみを左側へ動かす

(引きもタイプのみ)  
給気量調整つまみが「寒いとき」になっているときは、シャッターつまみを左に動かすと、「寒いとき運転」時間の位置で止まります。

**メモ** ●給気量調整つまみを「寒いとき」に切換えないと、シャッターつまみを「寒いとき運転」時間位置にしても可動パネルが開きません。

●「寒いとき運転」の必要がなくなつたときは、給気量調整つまみを元に戻してください。

# お手入れのしかた つづき

## 4. 外気清浄フィルターを枠から取りはずす

- 3か所のツメ部分を開ける。
- 外気清浄フィルターを取り出す。



## 5. 各フィルターを清掃/交換する

### ●外気清浄フィルターの清掃

清掃：掃除機でほこりを吸いとり、中性洗剤を入れた水かぬるま湯で、押し洗います。

その後、よく乾かして水気を取る。

交換：水洗い回数5～6回を目安にシステム部材(P-20F)と交換する。

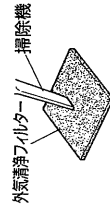
### ●エアークリーナーの清掃

清掃：1. 軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸いとる。

2. 汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯で洗い流して十分に乾かす。

### ●お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- 別売の高性能じんフィルターおよびNOx吸収フィルターをお使いの場合は、それに同梱の取扱説明書に従って清掃してください。

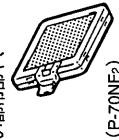


## ●情報

●ロスナイ換気タイプは、高性能除じんフィルター（別売P-70HF2）への取替え、またはNOx吸収フィルター（別売P-70NF2）の後付けができます。  
お求めの場合はお買い上げの販売店（または、三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内）までお問い合わせください。

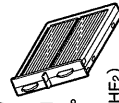
### NOx吸収フィルター

- 外気中のNO<sub>2</sub>（二酸化窒素）を約50%取り除いて室内へ取り入れます。
- 交通量の多い都市部や、幹線道路周辺の室内空気清浄に有効です。



### 高性能除じんフィルター

- 外気に含まれる花粉や、チリ、ほこりなど、10μm (0.01mm) 以上の粒子をほぼ100%（質量法）取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。



## 6. お手入れ後の組立てと確認

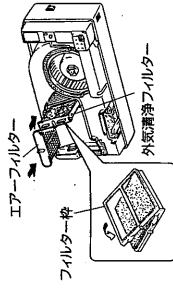
- 外気清浄フィルターを付ける。  
●フィルター枠に納め、フィルター枠を開じて本体に取付けます。
- エアークリーナーを付ける。
- パネルを付ける。

### よご取付けの場合

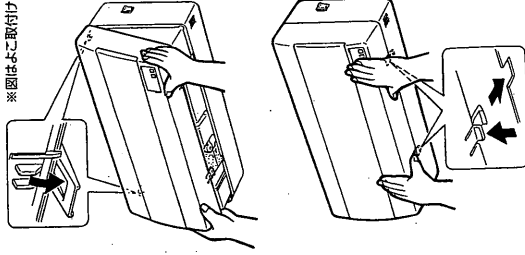
●上側を引掛け、下側を押さえてはめ込む。

### たて取付けの場合

●右側を引掛け、左側を押さえてはめ込む。

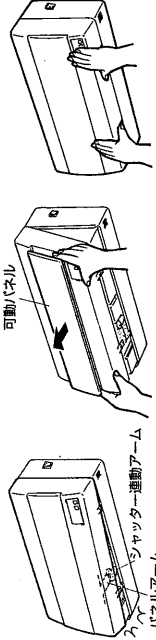


※図はよご取付けの場合



## メモ 〈排湿タイプ〉

パネルアームとシャッター連動 1. 可動パネルを少し持ち上げ、パネルアームを移動させて取付けます。



## 4. 電源を入れる。

5. 組立てが終わりましたら、次の確認をする。

- 本体・パネルが確実に取付けられていますか？
  - 異常な音が出ていませんか？
  - 風は正常に出ていますか？
- （必ず運転をして確認してください）

△注意 ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う。  
（落下によりけがをすることがあります）

## パネル・可動パネル（排湿タイプ） 本体の清掃のしかた

●パネル・可動パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

### ●お願い

- お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。  
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アクリル洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンジー等の研磨剤入りの洗剤
- 自動運転タイプのセンサー部分には針金などを差し込まないでください。  
（センサー故障の原因になります）

# 「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検しても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

| こんなとき                                            | 原因                                                                            | 点検します                                                             |
|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 運転しない                                            | 本体へ通電されていますか？                                                                 | ●電源プラグを点検します<br>●ブレーカーを点検します<br>●主電源スイッチを「入」にします<br>●停電ではありませんか？  |
| リモコンで操作できない<br>(ワイヤレスリモコンタイプ)<br>(自動運転タイプ)       | 感度調節は適切ですか？<br>(自動運転タイプ)                                                      | 10<br>感度調節つまみを高感度側へ回します                                           |
| リモコンで操作できない<br>(ワイヤレスリモコンタイプ)<br>(自動運転タイプ)       | 乾電池が古くなっていませんか？<br>距離が遠すぎませんか？<br>乾電池の電池の向きが逆に入っていないませんか？<br>蛍光灯の影響を受けていませんか？ | 乾電池を新しいものに換えます<br>受信するところまで移動します<br>正しく入れ直します<br>受信するところまで移動します   |
| 停止しない<br>(自動運転タイプ)                               | 感度調節は適切ですか？                                                                   | 10<br>感度調節つまみを低感度側へ回します                                           |
| 壁スイッチの操作と動作が<br>違う (壁スイッチタイプ)                    | フォロー運転中ではありませんか？                                                              | 10<br>約 30 分待ちます                                                  |
| ブザーのような音が<br>する                                  | 誤結線です                                                                         | 工事店へ確認します                                                         |
| いつもと違う音がする                                       | パネル、フィルターがしっかり取付<br>けられていますか？<br>フィルターが目づまりしていませんか？<br>シャッターの動作音です。           | 12<br>取付け直します<br>12<br>清掃します                                      |
| 運転開始、停止時に音<br>がする                                | シャッターが目づまりしていませんか？                                                            | 12<br>清掃します                                                       |
| 風が少なくなった                                         | フィルターの目づまりしていませんか？                                                            | 12<br>清掃します                                                       |
| 〈排湿タイプ〉スイッチ<br>を入れてもすぐに動き出さ<br>ない (引きひもタイプ以外)    | 約 7 秒後に可動パネルが開きはじめ<br>ます                                                      | 故障ではありません                                                         |
| 可動パネルが開まらない<br>〈排湿タイプ〉                           | パネルアームとシャッター運動ア<br>ームが当たっていませんか？<br>「自然換気」の状態では<br>ありませんか？<br>誤結線の場合があります     | 14<br>取付け直します<br>本体の運転スイッチを押す<br>工事店へ確認します                        |
| フィルターのランプが<br>点灯する (自動運転タイプ)                     | 運転中、停電などで電源が遮断され<br>た場合、再通電されても可動パネル<br>は閉りません<br>(ワイヤレスリモコンタイプ、自動運転タイプ)      | 7~10<br>本体への通電を確認したあと、リモコン<br>にて、いったん強 (または弱) 運転して<br>から「切」に切換えます |
| 「おまかせ」・「強」・「弱」の<br>ランプが2つまたは3つ点<br>滅する (自動運転タイプ) | 清掃時期をお知らせしています                                                                | 12<br>清掃します                                                       |
| 〈排湿タイプ〉<br>結気が寒く感じる                              | センサーの故障です                                                                     | お買上げの販売店に修理依頼をします<br>(「おまかせ運転」以外の運転はできます)                         |
|                                                  | 外気温が低下していませんか？                                                                | 11<br>「寒いとき運転」にする                                                 |

# アフターサービス

三菱換気清浄機 **三菱ロスナイ** のアフターサービスは、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 修理窓口」・ご相談窓口のご案内にご相談ください。

- 補修用性能部品の保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。
- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

# 仕様

| 形 名                                                                     | 電 圧<br>(V) | 周波数<br>(Hz) | ノッチ | 消費電力<br>(W) | 排 気<br>風 量 (m³/h) | 運転効率<br>(%) | 騒 音<br>(dB) | 質 量<br>(kg) |
|-------------------------------------------------------------------------|------------|-------------|-----|-------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| VL-50PSs (・BE)<br>VL-50PSs (・BE)-PK<br>VL-50EPSs (・BE)                  | 100        | 50          | 強   | 14.5        | 50                | 70          | 31.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 12.0        | 35                | 74          | 25.5        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 強   | 15.5        | 50                | 70          | 31.0        |             |
|                                                                         |            | 60          | 強   | 12.0        | 34                | 75          | 25.5        |             |
|                                                                         |            |             | 強   | 15.0        | 50                | 70          | 31.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 13.0        | 35                | 74          | 25.5        | 4.5         |
| VL-50PSRr (・BE)                                                         | 100        | 60          | 強   | 16.0        | 50                | 70          | 31.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 13.0        | 34                | 75          | 25.5        |             |
|                                                                         |            |             | 強   | 15.5        | 50                | 70          | 31.0        |             |
| VL-50PSA2 (・BE)                                                         | 100        | 50          | 強   | 13.5        | 35                | 74          | 25.5        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 弱   | 16.5        | 50                | 70          | 31.0        |             |
|                                                                         |            |             | 強   | 13.5        | 34                | 75          | 25.5        |             |
| VL-70S2 (・BE)-D<br>VL-70S2s (・BE)-D-PK<br>VL-70ES2s (・BE)-D             | 100        | 50          | 強   | 25.0        | 73                | 73          | 36.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 12.0        | 42                | 40          | 27.0        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 強   | 27.0        | 75                | 70          | 36.0        |             |
| VL-70SRr (・BE)-D                                                        | 100        | 60          | 強   | 13.0        | 40                | 38          | 27.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 14.5        | 40                | 38          | 27.0        |             |
|                                                                         |            |             | 強   | 26.5        | 73                | 68          | 36.0        | 4.5         |
| VL-70S2 (・BE) (・JLW)<br>VL-70S2s (・BE) (・JPK)<br>VL-70ES2s (・BE) (・JLW) | 100        | 50          | 強   | 13.5        | 42                | 40          | 27.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 28.5        | 75                | 70          | 36.0        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 強   | 14.5        | 40                | 38          | 27.0        |             |
| VL-70SRr (・BE) (・JLW)                                                   | 100        | 60          | 強   | 25.0        | 76                | 68          | 37.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 12.0        | 44                | 40          | 26.0        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 強   | 27.0        | 78                | 70          | 36.0        |             |
|                                                                         |            | 50          | 強   | 13.0        | 42                | 38          | 26.0        |             |
|                                                                         |            |             | 強   | 26.5        | 76                | 68          | 37.0        | 4.5         |
|                                                                         |            |             | 弱   | 13.5        | 44                | 40          | 26.0        |             |
|                                                                         |            | 60          | 強   | 28.5        | 78                | 70          | 36.0        |             |
|                                                                         |            |             | 弱   | 14.5        | 42                | 38          | 26.0        |             |

\* 上記値は、JIS規格 (JIS C9603) に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検

☆長年ご使用のロスナイの点検を！

ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

●スイッチを入れても運転しない。  
●運転中に異常音や振動がする。  
●こげ臭いにおいがする。

故障や事故防止のため、電源を  
切って必ず販売店にご連絡くだ  
さい。  
点検、修理に要する費用は販売  
店にご相談ください。

この製品には地球環境保護  
の一環として再資源化がで  
きるように主なプラスチック  
部品に材質名を表示して  
います。  
(材質名は主材料に(SO)  
(規定の略号を使用)

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| 形 名                      | 年 月 日 |
| お買上げ年月日                  |       |
| お買上げ店名<br>(住所)<br>(電話番号) |       |

お客様  
X  
M  
サービス依頼さ  
れるとき便利です。



中津川製作所 〒508-8866 岐阜県中津川市野場町1番3号 電話 0573-66-2111

この映像は、  
再生版を使用  
しています。